

指揮
鈴木優人

ギター
村治佳織

読売日本
交響楽団

躍動するリズムと 華麗なサウンド!

「アランフェス」&「英雄」



モーツァルト：歌劇『イドメネオ』序曲 K.366
ロドリゴ：アランフェス協奏曲
ベートーヴェン：交響曲第3番 変ホ長調 Op.55「英雄」

2025.4/29 (火・祝)
15:00開演 (14:15開場)
長野市芸術館メインホール

マルチな才能で活躍し
新時代を切り拓く気鋭

鈴木優人(指揮)

卓越した技巧と音楽性で
世界的に活躍する実力派

村治佳織(ギター)

S: ¥7,000 A: ¥5,500 大学生以下: ¥2,500 [いずれも、全席指定・税込]

チケット発売 12月7日(土)10:00~

- 長野市芸術館チケットオンライン [インターネット予約](https://www.nagano-arts.or.jp/) <https://www.nagano-arts.or.jp/> ▶▶▶
- 長野市芸術館チケットセンター 窓口・電話 026-219-3191 [10:00~19:00/火曜定休]
- ローソンチケット: <https://l-tike.com> (Lコード:32754)
- e+ (イープラス): <https://eplus.jp>



長野市芸術館
チケットオンライン

●出演者・曲目・その他に変更が生じる場合がございます。●不可抗力による公演中止の場合を除き、本券の払い戻し、券種の変更、他公演との交換はいたしません。●未就学児の入場はご遠慮ください。●車椅子席をご希望の方は、長野市芸術館チケットセンター (TEL:026-219-3191/10:00~19:00 火曜定休) へお問い合わせください。●駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

主催 一般財団法人長野市文化芸術振興財団



SNSもやっています!!

いま最も旬な指揮者とソリストが、日本を代表するオーケストラと共に長野市芸術館メインホールに登場！

チェンバロ奏者として「水クラ」シリーズに出演した、音楽界の未来を切り拓く革命児・鈴木優人が指揮台上がり、また、同シリーズに出演し、抜群の人気を誇る実力派クラシック・ギタリストの村治佳織が共演します。

村治佳織が弾くのは、“奇跡の名曲”ともいわれるほど人気の高いロドリゴの「アランフェス協奏曲」。スペイン独特のリズムや哀愁漂うメロディを奏で、会場を魅了することでしょう。

名旋律が涙を誘う アランフェス 時代を超えて胸を熱くする 英雄

後半は、ベートーヴェンがナポレオンをテーマに書いたとされる傑作、交響曲第3番「英雄」。交響曲の歴史を塗り替えた革新性や力強さが特徴です。喜び、悲しみ、祈り、勇気など人間の生きる全てが表されているような、壮大なスケールを持っています。鈴木優人ならではのセンスあふれる指揮で、鮮烈なリズムと迫力のサウンドによる圧倒的なクライマックスをお楽しみください。



鈴木優人 指揮

Masato Suzuki, conductor

東京芸術大学および同大学院、オランダ・ハーグ王立音楽院修了。指揮者として国内外の楽団と共演するほか、鍵盤楽器奏者としても活躍している。音楽監督を務めるアンサンブル・ジュネシスでは、オリジナル楽器でバロックから現代音楽まで意欲的なプログラムを展開している。2013年から調布国際音楽祭のエグゼクティブ・プロデューサー。18年にパッサ・コレギウム・ジャパン (BCJ) の首席指揮者に就任。作曲家としても活躍するほか、NHK-FM「古楽の楽しみ」に出演するなど、活動は多岐にわたる。芸術選奨文部科学大臣新人賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、渡邊曉雄音楽基金音楽賞など受賞多数。20年4月から読響の指揮者/クリエイティブ・パートナー。



村治佳織 ギター

Kaori Muraji, Guitar

ビクターより15歳でCDデビューを飾る。1996年イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され好評を得た。フランス留学から帰国後、N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国DECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞、ベストドレッサー賞(学術・文化部門)、ブルガリアアウローラアワード2019を受賞。サントリーホールでのソロリサイタル・メディア出演・映画のエンディング作曲や演奏など多彩に活躍。2018年リリース『シネマ』は、2度目の日本ゴールドディスク大賞を受賞。2023年デビュー 30周年記念ベストアルバム『CANON』をリリース。
<http://www.officemuraji.com>



読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、クラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。創立以来、世界的指揮者、ソリストと共演を重ねている。2019年4月からS.ヴァイグレが第10代常任指揮者を務め、サントリーホールや事業提携を結ぶ東京芸術劇場などで充実した内容の演奏会を多数開催。17年にはサントリー音楽賞などを受賞。22年12月には文化庁芸術祭大賞、24年7月には三菱UFJ信託音楽奨励賞を受賞。演奏会の模様はBS日テレの「読響 粗品と絶品クラシック」などで放送されている。
<https://yomikyo.or.jp/>



長野市芸術館
NAGANO CITY ARTS CENTER

〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613番地
(長野市役所第一庁舎と同じ建物です)